

施設保管用

この用紙は防球ガード取付後、
取付施設にて保存するようにお願いします。

防球ガード

BG-D1835E

取扱説明書 取付説明・メンテナンス説明付き

安全上のご注意（必ずお守りください）

お客様へ

- この度は日晴金属株式会社 エアコン用防球ガードをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます
- この製品を正しく安全に使用していただくために、ご使用になる前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください
- お読みになった後は、いつでも見られる場所に保管してください

工事店様へ

- 取付工事をはじめ前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に取り付けてください
- 施工後は必ずお客様に製品説明をしていただき、本書をお渡しください

●次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。



警告

誤った取り扱いをした時に
死亡や重傷に結びつく
可能性がある内容です。



注意

誤った取り扱いをした時に
傷害または家屋・家財など
の損害に結びつく内容です。

●次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。



禁止

禁止（してはいけないこと）
を示す記号です。



指示

指示に基づく行為の強制
（必ず実行していただくこと）
を示す記号です。



警告

誤った取り扱いをした時に死亡や重症に結びつく内容です。



禁止

- 設置作業は、1人で行わない。
- 開閉作業は、1人で行わない。
安全の確保が困難になり、死亡・重症の原因となることがあります。作業は必ず2人以上で行ってください。
- 防球ガードにぶら下がらない。
脚立等からの落下や防球ガードの破損により、けがの原因となることがあります。
- お客様自身で分解、改造、取り外しを行わない。
安全や機能の確保が困難になり、防球ガードの破損や落下によりけがの原因となることがあります。



指示

- 防球ガードおよび部品の取り付け（施工）および開閉作業は、手順に従い確実に行ってください。
誤った手順で作業を行った場合、防球ガードの破損や落下によりけがの原因となることがあります。
- 質量に耐えるところに確実に取り付けてください。
防球ガードの落下により、けがの原因となることがあります。
- 開閉作業は、本体部が勢いよく開くことがあるため、十分に注意しながら作業をしてください。
脚立等からの落下によるけがや、指の切断等の原因となることがあります。



注意

誤った取り扱いをした時に傷害または家屋・家財などの損害に結びつく内容です。



禁止

- 不安定な脚立や台で取付作業をしない。
脚立等からの落下により、けがの原因となることがあります。



指示

- 破損した場合は直ちに使用を中止し、販売店に修理を依頼してください。
防球ガードの落下により、けがの原因となることがあります。

メンテナンス説明

エアコンのフィルター交換やメンテナンス作業時などの、防球ガードの開閉方法です。



本製品は、エアコンのフィルター交換やメンテナンス作業がしやすいように、本体（網）部分をフルオープンできるタイプとなっています。

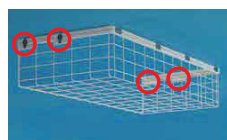
防球ガードの開閉時は、下記の手順に従って作業をしてください。

オープン時



左右4つのロック式キャッチクリップを外し、ゆっくりと本体部分を開きます。

※注意 ロック式キャッチクリップを外した際に、本体部分が勢いよく開くことがあります。
キャッチクリップを外す際は、必ず一人以上が本体部分を支えた状態で作業をしてください。

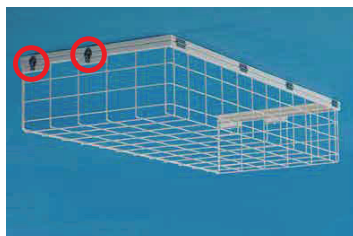


ロック解除箇所

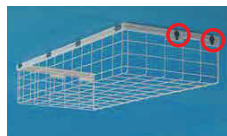


ロック式キャッチクリップ 解除方法
キャッチクリップの
下側のロックを押すと
ロックを解除できます。

クローズ時



エアコンのメンテナンス作業が完了後、本体部分を持ち上げて閉じ、4つのロック式キャッチクリップを確実に止めてください。



反対側



警告 誤った取り扱いをした時に死亡や重症に結びつく内容です。

禁止

- 開閉作業は、1人で行わない。
安全の確保が困難になり、死亡・重症の原因となることがあります。開閉作業は必ず2人以上で行ってください。
- 防球ガードにぶら下がらない。
脚立等からの落下や防球ガードの破損により、けがの原因となることがあります。

指示

- 防球ガードの開閉作業は、開閉手順に従い確実に行ってください。
誤った手順で作業を行った場合、防球ガードの破損や落下によりけがの原因となることがあります。
- 開閉作業は、本体部が勢いよく開くことがあるため、十分に注意しながら作業をしてください。
脚立等からの落下によるけがや、指の切断等の原因となることがあります。



取付手順説明

1. 開梱する



枠側が上に、本体側（網側）が下になるように置いて開梱します。

2-1. 分離する - キャッチクリップを開ける



左右についている4つのロック式キャッチクリップを開きます（写真1）。
キャッチクリップは下側についているロック（写真2）を押すことで解除できます。



【写真1】
キャッチクリップは
左右にそれぞれに2つ、
計4つあります。

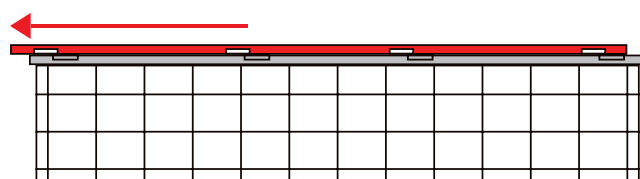


【写真2】
キャッチクリップの
下側のロックを押すと
ロックを解除できます。

2-2. 分離する - 本体から枠を取り外す



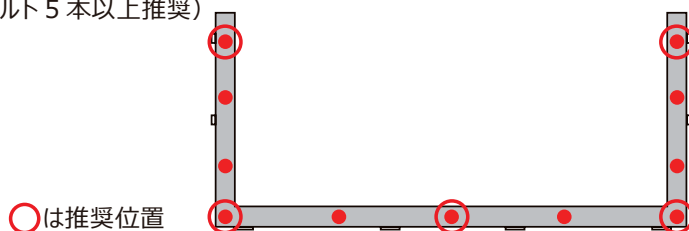
枠部分を起こし、枠を左側にスライドさせて本体から枠を取り外します。



3. 枠を取り付ける



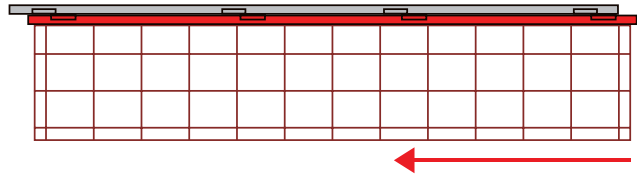
枠部分を躯体に取り付けます。
11個ある穴のうち、5個以上を天井等へアンカー留めしてください。
（取付アンカーボルト5本以上推奨）



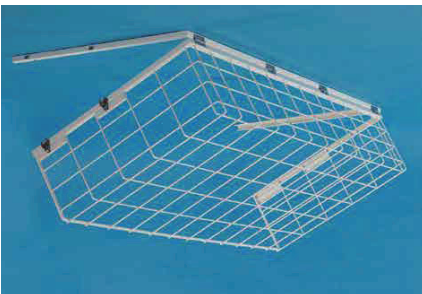
4-1. 本体取付 - スライドして本体を取り付ける



本体と枠の蝶番軸を合わせ、本体部分を左側にスライドさせて、枠に本体を取り付けます。



4-2. 本体取付 - キャッチクリップでロックする

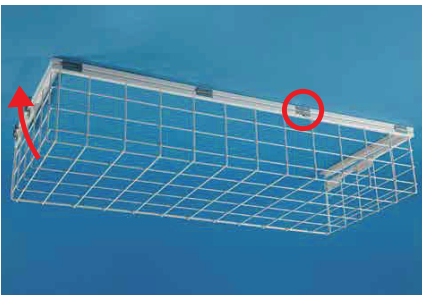


本体部分を持ち上げ、左右の4つのキャッチクリップをロックします(写真3)。



【写真3】
キャッチクリップは
左右にそれぞれに2つ、
計4つあります。

5. 落下防止用蝶番の固定 ※必ずこの作業を行ってください



正面側の4つの蝶番のうち、右から二番目のスライド蝶番の本体側(下)のねじを3本外して、上下を反転させます(写真4、写真5)。蝶番のねじを3本締め、網部分が左右にスライドしないように固定します。



【写真4】



【写真5】

本体側(下)の蝶番のねじを3本外して反転させます。反転させると左側にLの文字がきます。

再度キャッチクリップが4つ止めてあるか確認してください。
以上で取付が完了します。



警告 誤った取り扱いをした時に死亡や重症に結びつく内容です。



禁止

- 設置作業は、1人で行わない。
安全の確保が困難になり、死亡・重症の原因となることがあります。取付作業は必ず2人以上で行ってください。
- お客様自身で分解、改造、取り外しを行わない。
安全や機能の確保が困難になり、防球ガードの破損や落下によりけがの原因となることがあります。



指示

- 防球ガードおよび部品の取り付け(施工)は、取付手順に従い確実に行ってください。
誤った手順で作業を行った場合、防球ガードの破損や落下によりけがの原因となることがあります。
- 質量に耐えるところに確実に取り付けてください。
防球ガードの落下により、けがの原因となることがあります。